

VERAユーザーズミーティング
2012年10月3日@水沢

2012年度の共同利用の方針

水沢VLBI観測所
川口則幸

20012年度共同利用の方針

- 観測周波数
 - 22GHz帯、43GHz帯
 - メーカーアストロメトリのプロジェクト観測は継続
 - 6.7GHz帯メタノール：試験的観測
 - 試験的：提案者はシステムの不備による観測の失敗を許容する
- 観測時間：400時間程度
- GENJI観測：継続
- 野辺山45mとの共同観測
 - 継続、科学観測の意義に観測時間が依存
- 鹿島34mとの共同観測
 - 震災復旧中なので、利用開始時期に制限（4月以降？）

共同利用の公募

公募締め切り: 2012年10月31日

- 22GHz、43GHz
- 6. 7GHz(メタノールは昨年に引き続き試験的にオープン)
- 観測時間: 全体で400時間程度
- 観測期間: 2012年12月—2013年11月
- 定期保守: 6, 7月
- 野辺山・鹿島局の利用
 - 野辺山: 2-5月
 - 鹿島は4月以降(年度内はアジマス車輪の修復)
- VERA+KVNの結合アレイの一般公募観測は検討中

VERA+KVNの共同利用の問題点

- KASIではKVNの共同利用体制がまだ確立していない
- KVN+VERAの共同利用に対して検討中
- 共同利用観測における相関処理はデジョン相関器で行うことになるが、まだ完全な定常処理体制が整っていない(現在サイエンスコミッションング観測の試験的処理を実施)

VLBIプログラム小委員会

台外委員

藤沢 健太 (山口大学理学部)
市川 隆一 (情報通信研究機構)
今井 裕 (鹿児島大学理学部)

台内委員

郷田 直樹 (JASMINE検討室)
久野 成夫 (野辺山宇宙電波観測所)
本間 希樹 (水沢VLBI観測所)

2012年9月23日開催の電波専門委員会で承認されました。

重要な検討事項

1. 大学連携VLBIの共同利用
2. VERA+KVNの共同利用
3. 新観測システムの整備に伴う共同利用
 1. VERA広帯域記録観測
 2. 2偏波観測
4. 測地VLBI観測データの共同利用